

経営比較分析表（令和3年度決算）

埼玉県 吉見町

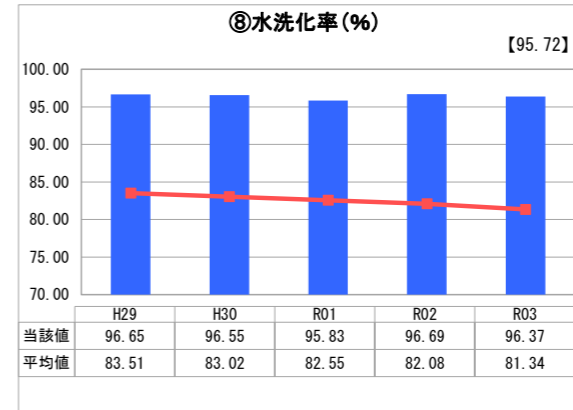
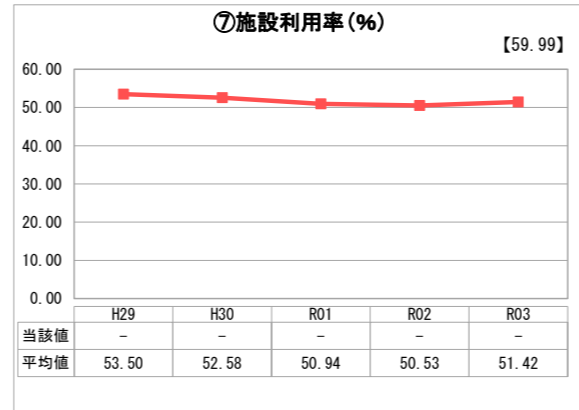
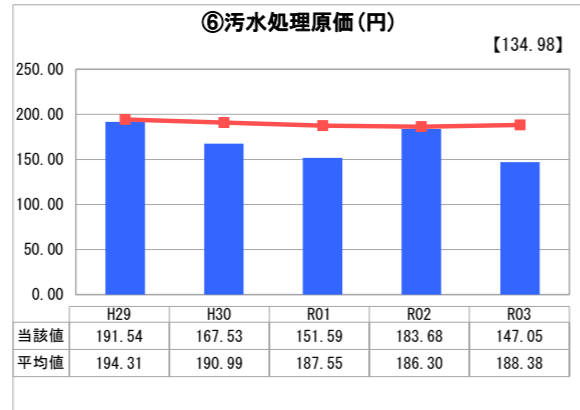
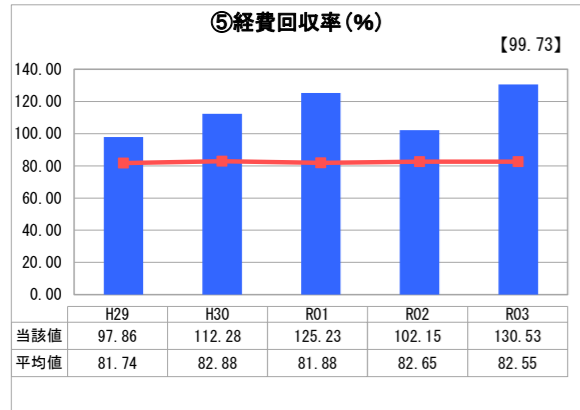
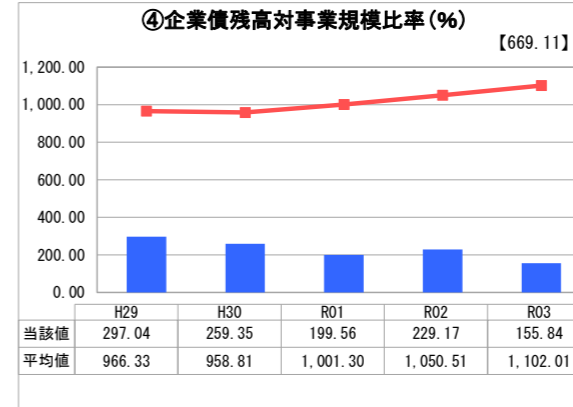
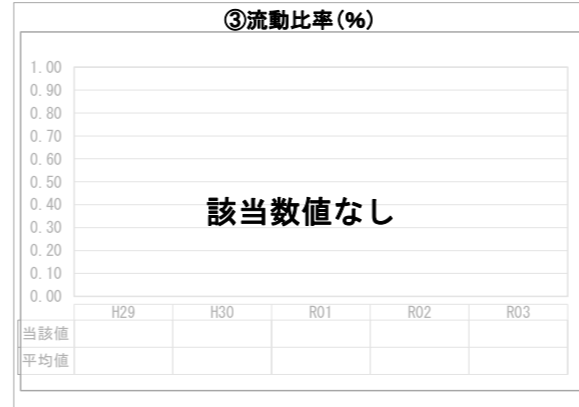
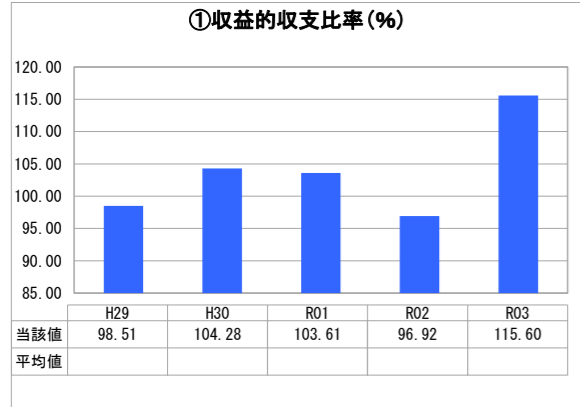
業務名 法非適用	業種名 下水道事業	事業名 公共下水道	類似団体区分 Cc2	管理者の情報 非設置
資金不足比率(%) -	自己資本構成比率(%) 該当数値なし	普及率(%) 13.68	有収率(%) 97.10	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) 2,145

人口(人) 18,390	面積(km ²) 38.64	人口密度(人/km ²) 475.93
処理区域内人口(人) 2,505	処理区域面積(km ²) 0.99	処理区域内人口密度(人/km ²) 2,530.30

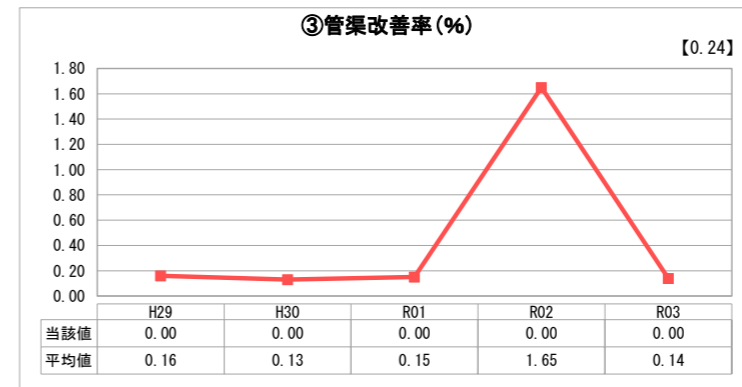
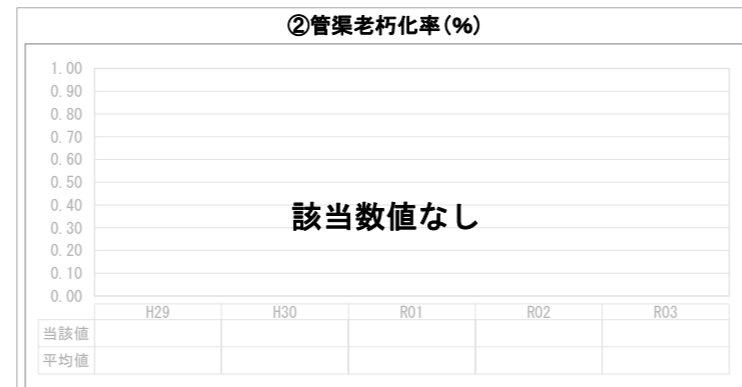
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率
令和3年度は令和2年度と比べ18.68%と大幅に上昇した。これは、大口使用者の使用量増加を主要因として、使用料収入が34,610千円増加したためである。

④企業債残高対事業規模比率
令和3年度は前年度に比し、73.33%減少した。全体的にも減少傾向にある。これは施設の新規建設がなく、起債発行が少ない一方で、償還が進んでおり、地方債現在高が減少しているためである。

⑤経費回収率
令和3年度は前年度と比し28.38%と大幅に増加した。これは①と同様、使用料収入の増加が主要因である。

⑥汚水処理原価
令和3年度は前年度と比し、36.63%と大幅に減少した。これは①と同様大口使用者の使用量増加が主要因である。

⑧水洗化率
例年と同じく95~96%台で推移している。全国の類似団体の平均を上回っている。

2. 老朽化の状況について

現在のところ管渠等の老朽化は見られないが、20から30年後には管渠の老朽化が生じてくると思われる。これに備えて今後も経費節減に加え、計画的な施設の維持管理に努める。

全体総括

令和3年度は前年度と比べ使用料収入が増加したことで、収益的収支比率、経費回収率及び汚水処理原価の数値が改善した。今後も経費節減に加え、計画的な施設の維持管理に努め、効率的で安定的な経営を実施していく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。